

橋下徹大阪市長に対し、慰安婦は必要だったとする発言の撤回を求める決議（案）

日本維新の会共同代表の橋下徹大阪市長が、5月13日の記者会見で慰安婦は必要だったと発言し、国内外から厳しく批判された。ところが、その後も発言は取り消さずに、問題を戦場での女性の性利用一般にすり替え、どの国でもやっていたことで日本だけが非難されることではないと開き直っている。

橋下市長は、米軍海兵隊司令官に風俗業を活用すべきだと発言したことも明らかにし、その後、この発言については取り消し謝罪したものの、幾重にも女性の人権と人間の尊厳を踏みにじる発言を繰り返していることは断じて容認できるものではない。橋下市長が慰安婦必要論に固執し続けることは、日本とアジア諸国の友好を損ない、世界から信用を失うという重大な影響をもたらすものである。

よって、豊島区議会は、橋下市長に対し、慰安婦は必要だったとする発言の撤回を求め、国民と諸外国に謝罪することを強く要望するものである。

以上、決議する。

年 月 日

豊島区議会